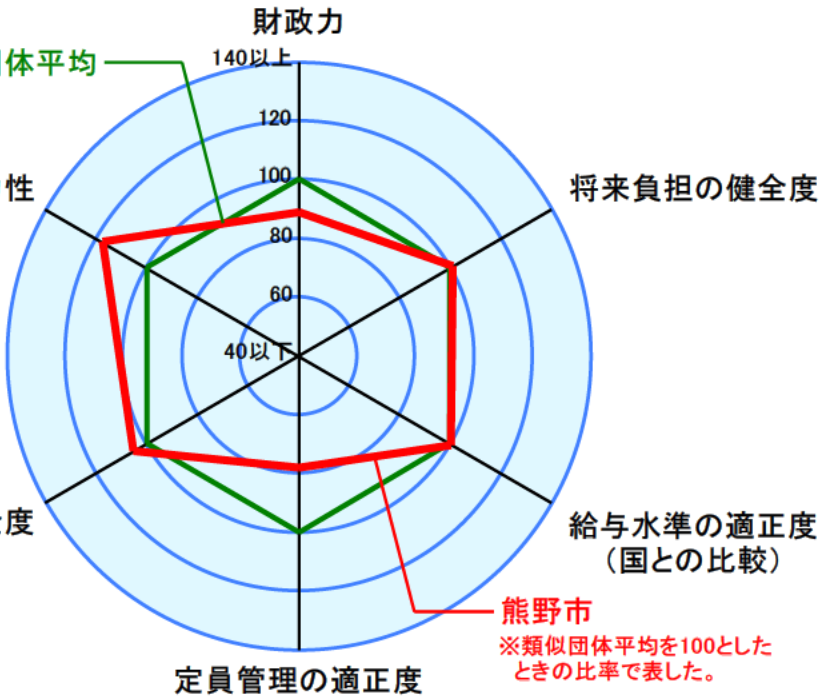
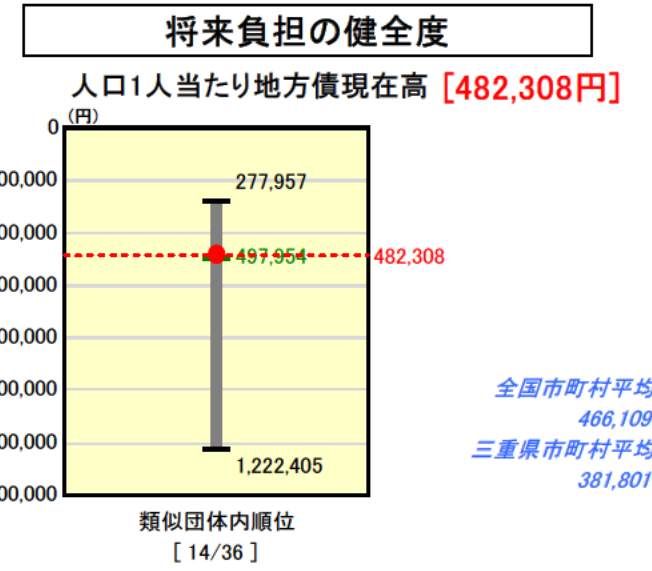
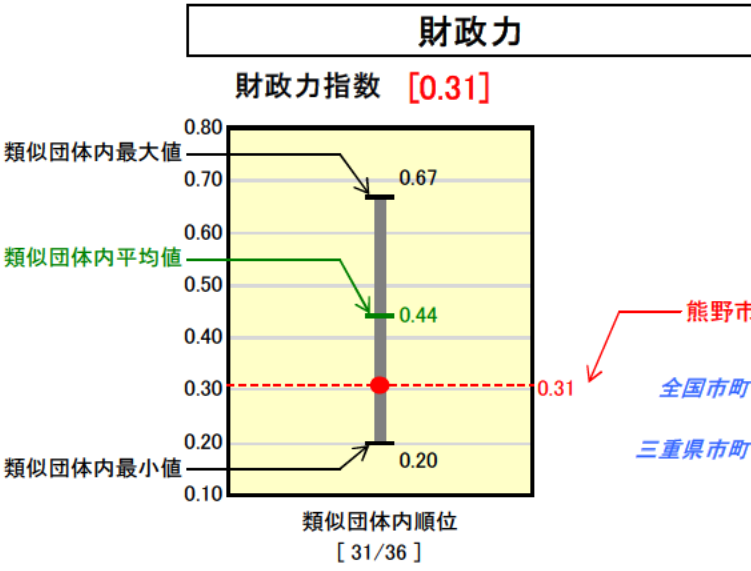


市町村財政比較分析表(平成16年度決算)

三重県 熊野市

人口	20,002人(H17.3.31現在)
面積	259.96 km ²
歳入総額	9,870,169千円
歳出総額	9,499,001千円
実質収支	354,999千円



※類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を88のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。

分析欄

財政力指数: 人口が少なく、高齢化も進んでおり、税収入が乏しいため、類似団体を下回っている。

経常収支比率: 職員数の削減による人件費の抑制、起債の抑制による公債費の削減等経常的経費の削減に努めているため類似団体平均を下回っている。

起債制限比率: 起債の抑制による負担減により類似団体平均を下回っている。公債費は平成12年度1,521百万円、平成14年度1,255百万円、平成16年度1,250百万円と減少傾向にある。

人口1人あたり地方債現在高: 過去からの起債の抑制により、類似団体平均をやや下回っている。過疎対策事業債や合併特例債等有利(交付税措置)な起債により、今後も財政負担の軽減に努めてゆく。

ラスパイレス指数: 国準拠を基本として今まで給与制度運営を行ってきた結果、類似団体平均に近いものとなっている。

職員数: 平成12年度339人、平成14年度322人、平成16年度310人と削減に努めている。しかし、人口の割に市域が広大であること、及び隣接の南牟婁郡消防事務の受託により、人口千人当たりの職員数は多い。

平成17年11月紀和町と合併したが、今後については平成17年度の決算状況を分析し問題点を把握して、改善に努めてゆく。

